

平成 30 年度 電機・電子 4 団体欧州化学品規制 WG 活動報告書	
主査 副主査 副主査 構成 傘下 Ad-hoc	株式会社日立製作所 株式会社村田製作所／電子部品代表会社 富士ゼロックス株式会社／事務機代表 企業 39 社＋関係委員会代表＋4 団体事務局) RoHS Ad-hoc (禁止物質追加、およびその適用除外検討等の対応) RoHS 適用除外 Ad-hoc (適用除外延長申請に特化した活動)
開催日 原則第 3 木曜日 15:15－17:15 11 回/年 (予定) (Ad-hoc ミーテ ィングは、適宜 開催)	5/17                      12/20 6/21                      1/17 7/19                      2/21 9/14 (大阪)            3/14 10/18                      全 10 回 (8 月は休会) 11/26
活動報告概要	<p>1. 欧州製品含有化学品規制への対応</p> <p>在欧日系ビジネス協議会 (JBCE) ならびに国内外関係団体等と連携し、次の活動を行った。</p> <p>(1) 「EU RoHS 指令適用除外更新勉強会」を開催。(参加者計約 600 名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>－ (東京) 経済産業省本館地下 2 階講堂 (8/3)</li> <li>－ (東京) TKP 東京駅大手町カンファレンスセンター(9/4)</li> <li>－ (大阪) 大阪合同庁舎 1 別館 2 階大会議室 (9/14)</li> </ul> <p>(2) RoHS 適用除外更新への対応：アドホックを設置する等個別検討を開始した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電子部品および合金：アドホック立ち上げ</li> <li>・ はんだ・ガラス/フィルタ・特殊ランプ：戦略渉外チームで動向注視</li> </ul> <p>(3) 「RoHS アドホック」の復活及び活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 将来の物質追加検討をカバーするスタディ「Pack 15」が開始されたことにより、RoHS の物質追加や指令本文の改正などに対応すべく、法律・ガイドライン・スタディ案などの読み合わせ・分析、及びコンサルテーションに対する検討を開始した。</li> </ul> <p>(4) 業界意見のインプット</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ REACH 付属書 XVII でのマイクロプラスチック制限意図公告について ECHA (欧州化学物質庁) のコンサルテーションに対し、REACH 規則の枠組みにそぐわない等の業界意見を提出した (5/10)。</li> <li>・ 4 つのフタル酸エステル類の REACH 制限提案に対する WTO-TBT 通報の意見募集に対し、二重規制回避に対する歓迎等の意見を提出した (5/27)。</li> <li>・ RoHS 指令における制限候補 7 物質に関する欧州委員会のコンサルテーションに対して意見を提出した (6/15)。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ RoHS 指令特殊ランプに関する除外 18(b)へのコメント募集に対し、4 団体の前回コメントが全面的に反映されたことを歓迎し支持する旨のコメントを欧州委員会へ提出した (7/11)。</li> <li>・ 廃棄物枠組指令に基づく ECHA SVHC データベース意見募集に対し、法的要求以上のことをデータベースで要求すべきではない等の意見を欧州委員会に提出した (10/11)。</li> <li>・ 循環経済政策パッケージの要素である化学物質・製品 (成形品)・廃棄物それぞれの法政策 (CPW) の連携に関する政策オプションについての意見募集に対し、欧州委員会に意見提出した (10/25)。</li> <li>・ RoHS Pack 15 スタディの Task2「制限物質追加方法 (メソドロジー)」改正案および RoHS 物質追加候補の選択ベースになる「電気電子製品中の物質リスト」についてのコンサルテーションについて、2018/12/21 に JEITA 事務局からコンサルタント Oeko 研究所にジェネラルコメント(word)+詳細コメント (Excel) の形で提出した (12/21)。</li> <li>・ EU 製品政策公開意見募集 (ErP (エコデザイン) 指令ロット 5) について、化学物質に関する部分の回答方法を欧化 WG で確認し、電機・電子 4 団体エコデザイン WG 事務局 (JEMA) から、JP4EE の回答として提出いただいた (1/24)</li> </ul> <p>(5)その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ JBCE (在欧日系ビジネス協議会) 事務局及び Mr. Lars Brückner (JBCE Vice-Chairman) との意見交換会を実施した (11/7)。</li> <li>・ REACH における PFOA 制限案へのコメント提出でご協力いただいたダイキン工業 (株) と、フッ素系化学物質に関する欧州の状況の整理と共有を目的とし、意見交換を実施 (12/20,2/21)</li> </ul>
幹事事務局	一般社団法人電子情報技術産業協会